

2014年11月21日

災害時に備え「徒歩帰宅体験」を実施

トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、社長：藤井康雄）は11月14日、本社勤務者を対象に災害時に備えた「徒歩帰宅体験」を初めて実施いたしました。

1. 実施の背景

首都直下地震が発生した際、内閣府による想定では公共交通機関の再開には1か月程度かかるといわれており、家族の安否確認等で帰宅の必要性が生じた際は自分自身の脚に頼らざるをえないことから、今回の「徒歩帰宅体験」を実施しました。

尚、「東京都帰宅困難者対策条例」では有事の際、職場に待機することを原則としております。当社におきましては待機または帰宅の判断を発災後に対策本部にて決定することにしております。

2. 実施の内容

- ・事前に説明会を実施して主旨・帰宅時の心得等を周知するとともに、帰宅時に活用する「帰宅支援マップ」を配布しました。
- ・当日は83名が参加し、本社から自宅までの経路を決められた時間内（出発13時30分～終了16時30分）で到達可能な地点まで徒歩で帰宅しました。
- ・徒歩帰宅体験中は各自帰宅ルート内においてブロック塀の倒壊の恐れがないか等、危険なエリアの把握を行うとともに、休憩ポイントの位置を確認しました。実際に歩くことにより、距離による疲労度や自分自身の「徒歩移動可能距離」を把握しました。今回の体験を通して徒歩帰宅ルートとその距離を実体験することで、有事の際の具体的な備え・防災意識の向上を図りました。
- ・徒歩帰宅体験終了直後には、参加者に対してメールによる安否確認を実施しました。

3. 実施時の写真

■ 「受付周辺」



■ 「徒歩帰宅体験時」



【リリースに関するお問い合わせ先】

総務部 広報・IR担当部長 鎌形和男 TEL03-3493-0777

以上